



紹介します!

泉区が誇る3つの伝統文化



泉区には、歌舞伎、太鼓とお囃子、相模凧という伝統文化が根付いています。それぞれ、「横浜いずみ歌舞伎保存会」「泉郷土芸能保存会」「相模凧いずみ保存会」という3つの保存会が「泉伝統文化保存会」として、保存・普及・継承活動を行っています。地域の皆さんと体を動かしながら楽しく活動できるのが、ほかにはない泉区の伝統文化の魅力です。今回はその活動内容を紹介します。気になる活動があれば、ぜひ一緒に活動してみませんか？

参加出来る歌舞伎は、横浜いずみ歌舞伎ならではの 横浜いずみ歌舞伎保存会

プロの指導を受けた役者(保存会員)が演じ、地域で楽しく活動しながら本格的な歌舞伎を行う保存会です。使用する衣裳・小道具、舞台の大道具の多くは、保存会員がプロの指導を受けて制作したものです。例年10月に定期公演を行っています。(令和2・3年度は中止しています。)



横浜いずみ歌舞伎公演の様子

舞台上で映える衣装も可能な限り手作り!



活動している人の声

舞台に出ることはもちろんですが、稽古の後に地元のお店で食事をしたり、仲間と語らうのも楽しみです。中高生のころには分からなかったことですね。プロの歌舞伎は男性ばかりで演じますが、横浜いずみ歌舞伎ではさまざまな年齢、性別の人が出演しています。それぞれの個性を生かした演技も見どころのひとつです。しばらく活動ができていませんが、再開できたら多くの人に見ていただき、参加していただきたいと思っています。



たにの たらう 館野 太郎さん

運動不足解消に効果的!太鼓・お囃子の音色でリラックス効果も。 泉郷土芸能保存会

太鼓5団体、お囃子4団体が所属する太鼓・お囃子の保存会です。それぞれの団体が神社などで稽古をして、地域のおまつりやイベントなど、さまざまな場面で演目を披露しています。曲調なども団体によってさまざまです。年に1回(6~7月頃開催)、全団体が一堂に会する『太鼓・お囃子フェスティバル』は、圧巻です!(令和2・3年度は中止しています。)



大笑い



ひょっとこ



太鼓・お囃子フェスティバルの様子

締め太鼓

長胴太鼓



活動している人の声

中田囃子には地域の伝統芸能として、天下泰平五穀豊穡を願う心が根底に流れており、五人囃子の演奏と、獅子やおかめ、ひょっとこの踊りで見る人を楽しませます。曲には譜面がなく口伝です。5人の演奏がぴったりあったときは、気持ちがいいです。後継者の育成では、大人より小学生の覚えが早いことに驚かされます。



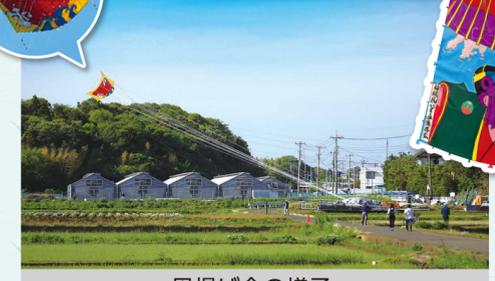
なかだ ばやし 中田囃子保存会 なかしま たかし 中嶋 孝さん

制作から凧揚げまで楽しめる相模凧! 相模凧いずみ保存会

相模凧を制作し凧揚げを行う保存会です。区内の小学校に向けて凧作りの指導を行うなど、盛んに活動しています。例年5月5日のこどもの日に開催する「いずみ相模凧揚げ会」が一大イベントです。端午の節句に子どものすこやかな成長と五穀豊穡を願って大凧を上げる伝統文化を、一緒に体験してみませんか。



いろいろな相模凧があるよ。



凧揚げ会の様子

活動している人の声

若いころから「空」への憧れもあり、会社を退職してから、当保存会へ加入しました。5月の節句の時期には「いずみ相模凧揚げ会」を開催します。メンバー総力で開催することで、仲間意識は強いものとなります。他には区内小学校にて「凧作り教室」を行っており、今年度はすでに2校の「卒業テーマ」として制作協力をしています。子供たちへの「凧作り文化伝承」は、やりがいを感じます。現在、一緒に活動する会員を募集中です。自分で作った大空へ舞う「大凧」に酔いしれてみませんか？



しばさき ふじお 柴崎 富士夫さん

※活動写真は全て令和元年度に撮影されたものです。



初心者も大歓迎!
一緒に活動
しませんか?

活動に興味がある人、見学希望の人は、地域振興課区民事業担当(3階309窓口)までお問い合わせください。(現在新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベント、稽古などの活動を中止していることがあります。)

泉区 伝統文化 検索

